



さいじょう 国際交流NEWS

第22号 March 2019

目次

西条市国際交流協会 定期総会のお知らせ	1
事業提案の募集	1
次年度の会員募集 のお知らせ	1
各団体スピーチコンテ スト報告	2
西条ボランティア の会の活動報告	2
ベトナム流生け花 紹介講座報告	3
ベトナム人対話講 座報告	3
DATES WITH DIANA	4
市民語学講座のお知 らせ	4
国際交流INFO	4

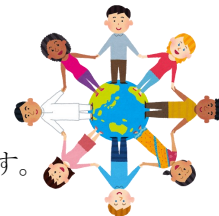
さいじょう国際交流NEWS
は年4回西条市国際交流協
会事務局によって発行され
ています。ご質問・ご感
想、または掲載してほしい
情報がありましたら下記ま
でご連絡ください。

～定期総会のお知らせ～

◆日時 2019年6月1日（土曜日）13時～

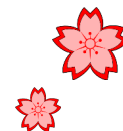
◆場所 西条市役所 本館5階 大会議室

詳細につきましては、総会の出欠のはがきと一緒にご案内する予定です。
是非会員の皆様の出席をお待ちしています。



<平成30年度実施事業>

- ◆市民語学講座（中・韓・越・英）
- ◆産業文化フェスティバル（4/29）
- ◆中国料理教室（7/14）
- ◆International Bake Off!（8/22）
- ◆Scottish Culture（8/29）
- ◆ベトナム中秋節イベント（9/8）
- ◆国際理解講座（ドイツ）（10/3）
- ◆産業祭（11/10.11）
- ◆フェアトレード講座（12/15）
- ◆ベトナムお正月イン西条（2/16）
- ◆ミニ講座（Let's Read Together, 翻訳チーム、読書クラブ、西条ファンクラブツアーガイド）
- ◆国際交流カフェ（年4回）
- ◆外国人防災講座（6/30）
- ◆西条市フエ市友好都市国際理解講座（8/19）
- ◆世界をしればおもしろい！（8/26）
- ◆日本料理教室（9/1）
- ◆1杯のコーヒーから考える食のこと日本のこと世界のこと（9/29）
- ◆ハロウィンパーティ（10/27）
- ◆ベトナム流生け花紹介講座（12/9）
- ◆ベトナム人対話講座（1/19）



<事業提案を募集します>

平成31年度も楽しく地域の国際交流につながる活動を計画しています。「こんなことやってみたい！外国人がこんなことで困っている。」などありませんか？皆様のやる気とアイデアをお待ちしています。

- ◆提案者：協会会員（団体・個人・学生）
- ◆内容：西条市の国際交流に関する事業
- ◆応募方法：「西条市国際交流協会 事業提案書」を提出（まずは電話またはメールでご相談ください。）
- ◆提出期限：3月29日（金）締切厳守
- ◆提出先：西条市国際交流協会事務局
- ◆決定方法：理事会において審査を行い決定します。

平成31年度会員募集

【年会費】

個人1,000円、学生（高校まで）500円、団体10,000円

【会員期間】 2019年4月1日～2020年3月31日

【入会方法】

（現会員の方）平成31年度会員について案内を郵送させていただきます。引き続きよろしくお願いいたします。（新規の方）「会員申込書」に必要事項を記入し、西条市国際交流協会事務局（国際交流係）に提出してください。（申込書は市役所、各総合支所、公民館等施設に設置している他、協会HPからもダウンロードできます。）

<<http://www.saijo-iea.jp/membership/>>

西条市国際交流協会 入会案内

検索



<丹原町国際交流協会の実施報告>

12月16日、丹原公民館で「国際交流スピーチコンテスト」が行われました。地域住民と地域に在住する外国人が、語学の学習成果を披露し合い、それぞれの国の習慣・文化などの相互理解を深めることを目的として始められましたが、今回で19回目となりました。

外国人による日本語スピーチ、中学生・高校生による英語スピーチや、小学生のスピーチ、中国語・韓国語教室の発表など、それまでの学習の成果が発表されました。今回は、インドネシアのトニ・ウィボウォさんが最優秀でした。「わが故郷の川 プンガワンソロ」と題して、流暢な日本語のスピーチでした。インドネシアの風景が浮かんできました。



<英語スピーチコンテスト>

NPO法人地方再興・個別化医療支援とボーイスカウト西条地区が共催する第3回英語スピーチコンテストが1月14日の午後1時から西条図書館の会議室で開催されました。国際的能力のある若者を発掘して育成していく環境を作ることをめざしています。会場は満席で、立ち見が出るほどの盛況ぶりでした。まず、米国シアトルでの国際研修ツアーの話から始まり、ニュージーランドへの語学研修、カンタベリー大学での留学生活など、インターネットを使ってニュージーランドと会場を繋いでの説明と質疑応答がありました。その後、本番の英語スピーチコンテストが始まり、12人の小学生、中学生、高校生が情熱一杯に発表しました。英語スピーチコンテストの終了後、午後5時から、西条産業情報支援センターの1階交流サロンにて懇親会が開催されて、参加者は食事をしながらお互いの交流を深めました。

<西条国際交流ボランティアの会～活動紹介～>
～Saijo International Exchange Volunteer Association～

私たちは毎週土曜日の夜、「日本語教室」で日本人、外国人ともに日本語を通じて楽しい交流をしています。

テキストで日本語能力試験に向けて勉強するグループ、仕事で使う日本語を覚えるグループ、おしゃべりをするグループなど、いくつかのグループに分かれて交流をしています。

当会は設立23年を迎えましたが、中国、ベトナム、インドネシア、フィリピン、韓国など、職業も様々な方が来られています。

日本人のみなさん、外国人のみなさん、私達と土曜の夜に国際的で、心落ち着くひとときを過ごしてみませんか。

是非一度、来てみてください！

お花見、バーベキュー、料理教室など、色んなイベントも実施しています。

【日時】土曜日 19:30から21:00まで

【場所】西条市総合福祉センター 3階(西条市神拝甲324-2)

※都合により、別の場所で開催する場合や、中止になる場合がありますので、来られる前にお問い合わせください。

【年会費】外国人 300円

日本人・大人 2,000円/日本人・高校生以下500円

【Facebook】<https://www.facebook.com/skv1995saijo/>

<問合せ先>

【TEL】090-7571-7333 越智

090-2787-6996 首藤

【E-mail】yuezhi5danjiri@gmail.com





＜ベトナム流生け花紹介講座＞

12/9(日)に技能実習生のトウイさんを講師にお呼びしてベトナムの生け花を紹介していただきました。現在、トウイさんが働いている「尾野農園」の社長と奥様には日頃より西条市国際交流協会の活動にご理解いただくとともに、今回もイベントにご協力いただき、心より感謝申し上げます。

「生け花」という言い回しはベトナムではしませんが、今回は日本人に伝わるように、フラワーアレンジメントではなく、テーマをあえて「生け花」にしました。当日は3種類のアレンジメントをしてくださいました。トウイさんは日本に来る前にはフラワーアレンジメントを仕事とされており、本当に手さばきが見事でした。

また、ベトナムでは「花」は特別な物で、よくプレゼントする機会があります。特に10/20はベトナム人にとって特別の日であり、「ベトナム女性の日」と呼ばれています。日本のバレンタインの習慣のようにベトナム人男性は職場でも家庭でも女性に花を贈るそうです。ベトナムと花は切っても切り離せない関係であることがトウイさんのお話でよくわかりました。

「日本の生け花は余白の美・空間を大切に、自然を生かす」と言われているそうですが、逆にベトナムでは、余白を埋めていくというイメージらしいです。

今回このようなイベントを開催するにあたり、参加されている方の庭にある、松をいただいたり、トウイさんのご近所の方から葉っぱを頂いたり、地域の方のご協力もたくさんあったと聞いております。本当にありがとうございました。

最後にトウイさんがお話しした内容がとても印象的でしたので、記載します。

「私は日本に来る前にプライベートで大変なことがあり、日本に来ることは自分にとって特別な意味がありました。もちろん、生活の為に働くことも大事だけれど、日本に来て、勤務先の尾野農園で親切にしてもらい、技能実習生として、日本の進んだ技術・知識を学び、稼ぐこと以上に市民と交流することやまわりの方の優しさなど吸収をすることが多く、本当に特別な意味のある生活に感謝して、これからも一生懸命働きたい。」



☆ ベトナム人対話講座 ☆

平成31年1月19日に「ベトナム人対話講座」が西条市総合福祉センターにて開催されました。

前半は2015年・2017年度のフエ伝統工芸フェスティバルに参加した寺町恭三さんによるプレゼンテーション説明でした。フェスティバル会場の様子がわかる、きれいな写真を見て、多くの講座受講者はきっと行ってみたいと思ったのではないのでしょうか。続いて、市職員による2019年度のフエ伝統工芸フェスティバルと交流事業の説明と、国際交流協会会員さんが申請できる友好都市等市民交流助成の助成金についても説明しました。フエフェスティバルについてご関心を持っている方は国際交流協会の事務局にお問合せ下さい。

後半は西条市在住のベトナム人3人、Phung Thi Nhungさん、Nguyen Van TuanさんとKhong Thi Thuyさんが日本語でスピーチをしました。3人は家族と離れて西条市で働いています。期待していた日本での生活と現実の違い、日本語があまりできないこと、ベトナムと日本の違いなど、大変なこともたくさんありますが、それらに真正面から向き合っている努力をしています。やさしい日本人に出会ったことが彼ら彼女たちにとって支えになっています。NhungさんとTuanさんはもうすぐ帰国しますが、日本での経験を今後のキャリアに活かしたいと語ってくれました。Thuyさんはまだ1年半ありますので、日本人ともしっかりと交流できるように日本語の勉強を頑張りたいとおっしゃっていました。3人の気持ちは講座受講者によく伝わったと思います。今後も色々な形で西条市に住んでいる外国人が多くの日本人との交流できる機会ができればと思います。



寺町恭三さんはフエフェスティバルについて説明。



多くの講座受講者はフエフェスティバルに関心を示しました。



石鎚山に登ったTuanさん



西条市で日本の文化を体験したThuyさん

★★★★★★★★★★★★★
★ Dates with Diana ★
★★★★★★★★★★★★★

懸け橋



1月25日（金）に西条市役所観光振興課が株式会社クラレ西条事業所と協力し、国際交流会を開催しました。現在、クラレでは従業員の3分の1が国内外の事業所で働く海外関連業務に携わっていて、文化背景が異なる人同士が英語で会話することが多くなっています。西条市役所とクラレは、日本人の従業員が自信をもって言葉の壁を乗り越えるために、積極的に英語で話す機会を作ろうと心がけています。これをきっかけにして、初めての国際交流会が先日開催されました。これからも、異文化理解を深めるために、そして英語での会話力を磨くために、西条市役所はクラレと多く多くの在留外国人との国際交流ができる機会を作りたいと思っています。



今回の国際交流会は英語を使う機会となりましたが、英語で話す自信がないため参加をためらう人たちもいると思います。そういった方々へ国際交流員からアドバイスがあります。たしかにグローバル化社会の実現には、英語力は役立つ道具に違いありませんが、何より大切なのは心からの異文化理解です。外国人との交流で言葉の壁は障害の1つにすぎません。乗り越える必要があるものは他にあります。例えば、文化の違い、お互いの偏見、しばしば誤解につながりやすい外国人との交流の際の緊張を「異文化」の一言で簡略化しすぎる傾向です。外国人だから特別ではなく、日本人同士でも個人差があるので緊張するものだと気持ちの切り替えをしてみませんか。

誤解は何が原因なのか分りにくいときもあるかもしれませんが、それも国際交流の面白みの一つとして納得することができたら、コミュニケーション能力を高めながら、気負わずに色んな国の人と交流できるようになると信じています。英語ができてできなくても、異文化理解を心がけているなら、誰でも国際交流員だと思います。

国際交流 INFO

<西条英語ボランティアからのお知らせ>

○3月16日 国際理解講座 :13:30~15:00

○西条市総合福祉センター

○講師 メーガン・ハマスリー

○テーマ: "Scotland and Japan's Influence"

○申込み不要

2019年度市民語学講座のお知らせ

○受講期間・時間 :2019年6月~2020年3月

◆中国語（土曜日・各20回）

中級 13時30分~15時 / 初級 15時30分~17時

◆韓国語（日曜日・各20回）今回から時間を変更しています

中級 9時15分~10時45分 / 初級 10時55分~12時25分

○対象 : 7割以上の受講が可能で次のいずれかに該当する方。

①西条市内在住・西条市に通勤している方

②西条市国際交流協会会員

○定員 : 各講座20名

○場所 : 総合福祉センター

○料金 : 6,000円（国際交流協会会員は5,000円）

○申込期間 : 5月7日（火）~5月21日（火）

○申込先 : 西条市国際交流協会事務局

TEL : 0897-52-1206

※これらの講座は専門的な語学講座ではありません。

※英語・ベトナム語講座は11月頃の開講を予定しています。



編集後記

今年度最後の編集後記です。今年度も大変お世話になりました。2018年は西条市国際交流協会の活動範囲が広がった年度となりました。事務局にいて感じたことは、協会の活動に興味をもってくれる学生が増えたことです。1年間のイベントを通してボランティアと一緒に活動してくれる学生も増え、国際交流を通して地域活性化に一步踏み出せたのではないのでしょうか。来年度も協会会員の皆様のご協力を得ながら協会活動に邁進してまいりたいと思っていますので、今後ともよろしくお願いいたします。（石）

国際交流NEWSスタッフ:

寺岡 祐基(寺) 石村美歩(石)

佐々木絵美(佐)

ダイアナ・マリー・リントン(ダ)

グエン・ブイ・アン・ティ(ア)

フルカラーで

読める!

